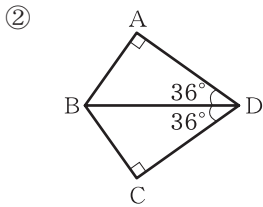
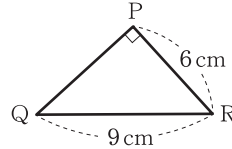
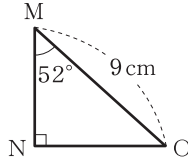
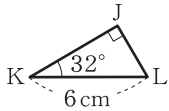
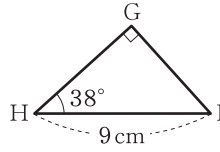
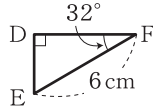
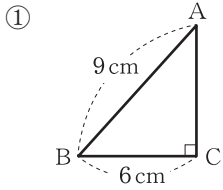
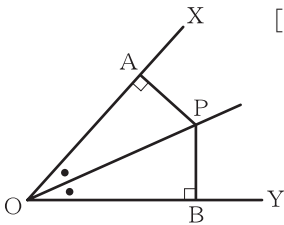


# チェックテスト 21A 直角三角形, 定理の逆

① 次の図で, 合同な三角形はどれとどれか, 記号 $\equiv$ を使って表しなさい。また, そのときに使った合同条件も書きなさい。 **ステップ 1**



② 下の図は,  $\angle XOY$ の二等分線上の点Pから, OX, OYにそれぞれ垂線PA, PBをひいたものである。このとき,  $PA=PB$ となることを証明しなさい。 **ステップ 2**



【証明】  $\triangle OAP$ と $\triangle \text{㉞}$ において,  
 仮定より,  $\angle AOP = \angle \text{㉞}$  ..... ①  
 $\angle OAP = \angle \text{㉟} = \text{㊱}^\circ$  ..... ②  
 共通な辺だから,  $OP = \text{㊲}$  ..... ③  
 ①, ②, ③より, 直角三角形の $\text{㉞}$ がそれぞれ  
 等しいから,  $\triangle OAP \equiv \triangle OBP$   
 よって, 対応する $\text{㊳}$ は等しいから,  
 $PA = \text{㊴}$

③ 次のことがらの逆をいいなさい。また, それが正しいかどうか答えなさい。 **ステップ 3**

①  $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば,  $BC = EF$ である。

② 自然数  $a, b$ で,  $a$ も  $b$ も奇数ならば,  $a \times b$ は奇数である。

① 5点×8

①・合同な三角形

(合同条件)

・合同な三角形

(合同条件)

・合同な三角形

(合同条件)

②・合同な三角形

(合同条件)

② 5点×8

ア

イ

ウ

エ

オ

カ

キ

ク

③ 5点×4

① 逆

② 逆